

令和6年 6月13日

県南 広域振興局長

提出者

住所 〒021-8633 一関市山目字中野140-5

氏名 株式会社 佐々木組

代表取締役 佐々木一徳

(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策（変更）計画書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第82条第1項（第82条第2項）の規定により、次のとおり提出します。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	株式会社 佐々木組	* 整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	一関市山目字中野140-5	* 受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	kl	* 施設番号	
自動車の使用台数	79 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置			
その他の地球温暖化の対策に関する事項			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者		該当しない	

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		kl
		kl
		kl

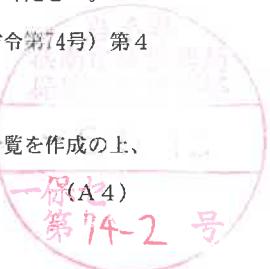
備考1 *印の欄には、記載しないこと。

2 エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に、記載してください。

3 エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第14号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載してください。

4 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させてください。

5 2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。



別紙 その3（自動車用）

1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量（5年度）

自動車		二酸化炭素の排出		
燃料別	保有台数	燃料使用量	排出係数（B）	排出量
ガソリン	64 ()	65,689 ℥	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	150,436 kg-CO ₂
軽油	15 ()	45,400 ℥	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	118,924 kg-CO ₂
LPG	()	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂
電気		kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂
合計	79 (0)			269,360 kg-CO ₂

備考 1 保有台数欄の（ ）には、ハイブリッド車の台数（内数）を記載してください。

2 二酸化炭素の排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令（平成11年政令第143号）の第3条の規定により算定してください。

2 二酸化炭素の排出の抑制のための措置

【目標値】

- 令和4年度(292.925kg-CO²)を基準として、二酸化炭素の排出量を5%(278.27kg-CO²)削減する。

【具体的な取組】

○エコドライブ

- 環境ISOに「10tダンプエコドライブをめざす」の目標に掲げ、運転手の意識改革（燃費の現状把握・記録）を目指し、燃費・環境のレベルアップを図る。

○輸送の合理化

- 建築・土木の工事現場では、土工事の残土を遠方に排出する際、極力身近な場所を捜すか、まとめて排出できる様工夫し、稼働台数減らすようにし、走行距離も減少させる。

○電動車

- 社有車の5年をめどに買い替えは維持し、燃費効率のよい車両選定している。
- ハイブリッド車も数台導入しているが、今後も維持又は台数増を目指す。

○自動車利用抑制

- 遠方から会議等のために、本社に来る際は相乗りとするかZoom等を利用し、自動車利用を導入する。

備考 主に次のことを記載してください。

- エコドライブの取組（駐車時のエンジン停止、急発進や急加速の抑制等）
- 輸送方法の合理化に関する取組
- 電動車（ハイブリッド自動車、電気自動車等）の導入
- 輸送業務以外での自動車利用の抑制に係る取組

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項

- 環境ISO14001の目標として、下記の項目を取り上げ温暖化対策に取り組んでいる。

①営業：省エネルギーを目的とした建築設備の提案をしていく。

②建築：環境に配慮した（エコマーク認定品）の活用及び提案

③SDGsを宣言し、環境に配慮した事業の実施の中に運転自粛によるCO₂排出抑制にも努める事としている。